

# 一の宮っ子

第44号

発行  
一宮市児童育成連絡協議会  
事務局  
一宮市栄3丁目1番2号  
尾張一宮駅前ビル4階  
(一宮市社会福祉協議会内)  
TEL 0586-85-7024  
FAX 0586-85-7025

令和2年3月26日

ウェブサイト「一の宮っ子」 <https://www.intell-inc.com/ichinomiya.jido-ren/>

## 新年子ども会大会

### あそびの発表

丹陽町連区 森本子ども会  
六年 井上 悠花



▲ 倒さないように！

私たち森本子ども会は人数の多い子ども会ですが、一年生から六年生まで楽しく活動しています。今回の遊びの発表では、六年生14人が代表で練習を重ねました。

私たちが発表したのは、タワーで高さ対決というゲームです。このゲームは、赤と青と緑の3つのチームに分かれて紙コップ・箱・新聞紙のタワーを作り、その高さを競うゲームです。このゲームはチームワークが必要で、みんなで工夫し合い、最後まで明るく楽しく発表することができ

ました。練習のときは何度も練習しては、みんなで話し合うことで本番に向けてよりよい発表に仕上げることができましたし、みんなの仲をより深めることもできたと思います。

実際に、本番前はとてもきちんちようしましたが、やってみるととても楽しかったし、観客から楽しそうな声もきこえ、達成感がとてもありました。また、大勢の前で発表する経験ができる素敵な機会でした。最後に今回関わった方、役員の方、発表した皆へ、ありがとうございました。

千秋町連区 小山子ども会  
六年 橋本 幸歩

私達千秋町連区小山子ども会は、みんなが元気良く、明るい子ども会です。今回の発表では、いぼ地蔵の紹介と、座布団何枚乗れるかなと、本

当の犯人を探せの遊びを発表しました。座布団何枚乗れるかなは、座布団の上に4、5人のチームで乗り、1枚から6枚まで積み上げていき、落ちたチームはだつ落というゲ



▲ 乗れた～

ームです。本当の犯人を探せは、犯人と警察を決め、周りの人は犯人のまねをして、警察が犯人をあてるというゲームです。これらのゲームは、クリスマス会などでとても盛り上がりがあります。初めはなかなか話がまとまりませんでした。が、だんだんやってみると、うちに、みんなが一丸となり、意見を出しあい、どんどん楽しいものになっていきました。そしてむかえた本番。私達はとても緊張しましたが、練習を重ねたおかげでしょうか、大きな失敗もなく、笑顔で終わることが出来ました。今ではあの発表をして良かったと思います。この体験をこれからも生かしていきたいです。

開明連区 南野府子ども会  
五年 森 穂乃果

私たちは、開明連区の代表として、南野府子ども会と将監子ども会合同で、あそびの発表をしました。

私たちが発表したのは「め



▲ 発表を通して仲良くなれた！

くってめくって絵合わせゲーム」です。24枚のカードの中から、同じカードを2枚ひきあてるゲームで、記おく力とチームワークが大切です。当日のリハーサルで、お台に立つと、前に練習した体育館よりも大きく、観客席がたくさんあり、一気にみんなのう感が増しました。だけど、一人一人がしっかりと動きを覚えて、本番でもペアの子と協力してやることができました。観客席の人もカードをめくった時に「おおー」と反応してくれたり、拍手をしてくれたのでうれしかったです。とてもみんなちようしたけど、仲のいい子と発表できたし、低学年とも仲良くできて楽しかったです。みんなで力を合わせて一つのことをやりとげるのはむずかしかったけど、練習したりしていくうちに、とても仲が深まり、いい思い出ができました。

# かべ新聞 優秀賞

今伊勢町連区 西目久井子ども会

六年 藤本 奈那美



私達の壁新聞のアイデアはまず役員のお母さんに相談し、その後六年生が中心となり工作を作る人・工作を貼り付ける人・絵を描く人とそれぞれ担当を決めて取り組みました。

きれいに生い茂った木にはみんなが大好きな果物の中でも一番人気のりんごを実らせました。新聞いっばいに大きく育ったりんごの木には動物が集まります。みんなが集まる大きくそびえ立った木の根元には、ありの生活を描きました。ありの巣は地元の方々にも支えられ、縁の下の力持ちあつての子ども会をイメージして作成しました。

プロフィール紹介では、文字を書くのが苦手な子どもいたり、高学年の子が親切に教えたりしながら、みんなで協力し合い完成させました。

この大きなりんごの木のように、地元の方々からの協力を頂き、大きくまっすぐな心を持って成長していくような思いを込めて出来たので、入賞できてうれしいです。



貴船連区 両郷寺連合子ども会

六年 西川 結菜

私は、今回壁新聞を作ると聞いて、初めはどんな風に作れば良いのか、また、上手に出来上がるのかとても不安でした。そして、高学年女子を中心に役員のお母さん達に見守って頂きながら作り始めました。

作成したのが8月の夏休み期間中だったので、4月から8月までの5ヶ月間の思い出をのせることにしました。4月の桃花祭、5つの町内に分かれての獅子回り、5月のリレーで入賞した福祉運動会、6月の高学年・低学年共に入賞したドッジビー大会、7月の早起きしたラジオ体操、8月の町内の方々が計画して下さった夏祭り。

どれも楽しかった思い出で、それらを思い浮かべながら写真を貼ったり、イラストを描いたりしました。友達が楽しそうに壁新聞を作っていたので、私も夢中になって作りました。

私たちの壁新聞が入賞できたと聞いて、とてもうれしかったです。

子ども会もあと数ヶ月で終わってしまいますが、下級生の子達と楽しみたいです。

葉栗連区 島村子ども会

六年 塚 颯士郎



ほくたちの子ども会は、毎年五年生と六年生で、スポーツ大会がおわってから、かべ新聞を作ります。

今年も、汽車やかんらん車を作りました。

汽車は、あまっていたひもをレールにしました。ほくたちの子ども会は六年生が男子五人しかいないので、一人ずつの写真をスポーツ大会のユニフォームを着とって、はりました。写真の下の字は写真の子がそれぞれ書きました。『島村子ども会』は6文字で一人足りないのので、ソフトボールのかんとくも入れました。

かんらん車とそのまわりには他の行事の写真と感想をはりました。

余ったところには、五年女子がたくさんざりつけをしてくれて明るくなりました。賞をとれ、とても光栄でうれしかったです。作るの、むずかしかったです。楽しかったし、おもしろかったです。みんなで協力して、賞をとれるかべ新聞ができて良かったです。



### 大和町連区 花池子ども会

六年 平林 愛梨

私達、大和町連区花池子ども会の壁新聞は、六年生5人で作りました。

5人プラス役員のお母さんたちということもあり、なかなか新聞作りが進まずとても苦労しました。

案を出し合った結果、今回のような壁新聞が出来上がりました。

中でも、どのように配置をするのかをとっても悩みました。真ん中の道にいちみん、小学生、宇宙人などを歩かせたので、製作中「どよ〜ん」としていた重い空気が一気になごんだ気がします。

ドッジビー大会での好成績を大きくとりあげたり、「花池子ども会」という字を伸の良いことを伝えたかったので人の形にして手をつなげたり。

それら一つ一つが、私達の子ども会を強調していて、とても子ども数が多いですが、それだけ新聞に込められた想いが大きいと思います。

今回のこの新聞をつくった体験を通して、技術的にも、精神的にも、私達子ども会の絆は強くなりました。このことは、一生胸に刻み続けていきたいと思えます。



### 西成連区 下浅野子ども会

六年 三浦 つくし

私は今回、記事やかざりを作る子ども会もある中で、最後のレイアウトを担当させてもらいました。

浅野校下には、他にはなかなかないお祭りがあります。中でも、芝馬祭りは歴史のあるお祭りです。中でも、芝馬祭りの草を使用した芝馬を地区の小学生男子が引き歩きます。他にも、毎年浅野公園で行われるつじ祭りや、れんげ畑でゲームなどを楽しむ、れんげ祭りがあります。

それらのことが書かれた記事をバランスを考えながら配置し、「西成連区浅野校下」という題字を見やすいようにしました。そして、用意してもらった、たくさん折った紙を行事の楽しさが伝わるようにかざって仕上げました。にぎやかなかべ新聞になりました。そのかべ新聞が入賞したと聞いてとてもうれしかったです。そして、ここに書いたお祭りと共にこれからも子ども会がずっと続いてほしいと思います。

## ボランティアー フェスティバル

大徳連区 西五城中・南子ども会

六年 齋木 陽葵

私が一番心に残ったのは、「一宮市点訳サークルききょう」で点字について学んだことです。点字を書いたことはなかったのですが、とてもいい体験ができました。点字はとても難しく、自分の名前の点字を覚えるだけで精一杯なのに、目が不自由な方が全て覚えて使うなんてとても大変だと思いました。点字を書くことも読むことも努力されているのだと改めて感じました。点字の読み書きは知らなかったけれどこの機会に学ぶことができ、とてもよかったです。そして、目の不自由な方の変な感じが分かりました。

一宮市児童育成連絡協議会のブースでは、たくさんの子どもの新聞を見ることができました。子ども会の活動の様子が紹介されていてどの子ども会も楽しそうでした。写真や絵、折り紙などで工夫がいろいろありました。

このブースでは、バルーンアートやプラ板なども楽しく体験することができました。他にもいろいろな福祉活動を知ることができ、貴重な体験ばかりでした。



▲ バルーンアートに挑戦!

